

# 2019年度 11月

## 千葉大本番レベル模試

### 日本史・採点基準

#### 記述・記号部分

#### 1 原始・古代の国家と地方 (2点×5=10点)

\*注意事項・許容解など  
特になし。

#### 2 中世の文化 (2点×5=10点)

\*注意事項・許容解など  
特になし。

#### 3 近世・近現代の貨幣制度や通貨体制 (2点×5=10点)

\*注意事項・許容解など  
特になし。

#### 論述部分

##### ◆論述問題・共通の基準◆

- 採点基準においては加点要素を、**3点**のものは太字・アミカケ□□で、**2点**のものは二重線□□で、**1点**のものは下線□□で、それぞれ示している。採点に際しては常に前後の文脈に留意する(◎で示した事項、< >内に示した事項に内容が反していないかを確認する)。例外的対応などについては※で示してある。
- 歴史用語等**(太字で表示)についての誤字、漢字で記すべき語句のひらがな・カタカナ表記は、それが加点要素に直接関係する場合、漢字1文字分につき**1点減点**とするが、脱字、当て字のある歴史用語等の表記は、非加点。同一語句・文字がくりかえし誤っている場合は、それぞれを減点の対象とするのではなく、まとめて**1点減点**とする。加点要素とは直接関係しない箇所に誤字があった場合、減点しない。
- 設問によっては加点要素の合計が配点を超えている場合がある。ただし、各問とも配点を満点としてこれを超える得点は与えない。

##### ◆論述問題・採点基準上の記号◆

- ◎ …前提条件 (例)「◎**アメリカ**」  
「**a** 第一次世界大戦に参戦した」  
→答案例「イギリスは**第一次世界大戦**に参戦した」  
◎の内容と整合性がないため**非加点**  
※◎の内容は答案上に明示されていなくても良い
- < > …前提条件 (例)「**a** <首相の>浜口雄幸」  
→答案例「浜口雄幸蔵相」  
< >の内容と整合性がないため**非加点**  
※< >の内容は答案上に明示されていなくても良い
- { } …別表現 (例)「**a** 益田〔天草四郎〕時貞」→「益田時貞」と「天草四郎時貞」
- ( ) …省略可能箇所 (例)「**a** 逸任(国司)」 →「逸任」と「逸任国司」
- …下線を引くことを求めた語句等

## 1 原始・古代の国家と地方（論述部分）

### 問3

◆加要素の合計点18点→18点満点◆

#### ◎倭王武にあたる大王

- a ワカタケル大王 …… 2点以内
- b <大王名が>熊本県の江田船山古墳出土の鉄刀銘で確認できる …… 2点以内
- c <大王名が>埼玉県の稻荷山古墳出土の鉄剣銘で確認できる …… 2点以内
- d <日本書紀における>雄略天皇にあたる …… 2点以内

#### ◎5世紀後半のヤマト政権

- e 5世紀後半には関東地方から九州地方中部までを勢力範囲とした …… 1点以内

#### ◎6世紀後半のヤマト政権

- f 服属した豪族を国造に任命してその地方の支配権を保障した …… 3点以内
- g 新羅と結んだ筑紫国造による磐井の乱を制圧した …… 2点以内
- h <直轄地の>屯倉を各地に設けた …… 2点以内
- i <直轄民の>名代・子代の部を各地に設けた …… 2点以内

## 2 中世の文化（論述部分）

### 問6

◆加要素の合計点13点→13点満点◆

#### ◎奈良時代の東大寺建立事業

- a 聖武天皇のもとで行われた国家事業だった …… 2点以内  
※ 「天皇」に対する下線もれは、表記が加要素に該当する場合、1点減点（既述部分で下線を引いている場合は不問）

#### ◎鎌倉時代初期の東大寺再建事業

- b 治承・寿永の乱で平重衡による(南都)焼打ちにあったことによる …… 2点以内  
※ 「平重衡」に対する下線もれは、表記が加要素に該当する場合、1点減点（既述部分で下線を引いている場合は不問）
- c 勧進上人の重源を中心に民衆の寄付を仰いで行われた …… 3点以内  
※ 「勧進上人」に対する下線もれは、表記が加要素に該当する場合、1点減点（既述部分で下線を引いている場合は不問）
- d 大仏様〔天竺様〕を採用した南大門が建てられた …… 2点以内
- e 奈良仏師の運慶・快慶が参加した …… 2点以内  
※ 「奈良仏師」に対する下線もれは、表記が加要素に該当する場合、1点減点（既述部分で下線を引いている場合は不問）
- f 金剛力士像の阿形・吽形が製作された …… 2点以内  
※ 「阿形」に対する下線もれは、表記が加要素に該当する場合、1点減点（既述部分で下線を引いている場合は不問）

3 近世・近現代の貨幣制度や通貨体制（論述部分）

問2

◆加点要素の合計点13点→13点満点◆

◎5代将軍の時代の小判改鋳

- a 元禄小判を発行した …… 1点以内
- b 徳川綱吉のもとで行われた …… 1点以内
- c 萩原重秀が建議を受けて行われた …… 1点以内
- d 改鋳差益〔出目〕を得て財政を補うために質を落とした …… 3点以内
- e 物価上昇をもたらした …… 1点以内

◎幕末期の小判改鋳

- f 万延小判を発行した …… 1点以内
- g 金銀比価の相違のためだった …… 1点以内
- h 小判が海外に流出したためだった …… 1点以内
- i 質を落とした …… 1点以内
- j 物価上昇に拍車がかかる事態をひきおこした …… 1点以内
- k 攘夷運動の高揚をひきおこした …… 1点以内

問3

◆加点要素の合計点18点→18点満点◆

◎明治初期

- a <当初> 不換紙幣を発行した …… 1点以内
- b 新貨条例で十進法を採用して円・銭・厘を単位とした …… 3点以内

◎1872年に制定された法

- c 国立銀行条例を定めて兌換制度の確立をめざした …… 2点以内
- ※「国立銀行条例を出した」は1点

◎1872年に制定された法のもとで発行された紙幣

- d 国立銀行券 …… 1点以内

◎1872年に制定された法の改正

- e 銀行券の兌換義務を撤廃した …… 1点以内

◎1880年代

- f 日本銀行を唯一の発券銀行とした …… 2点以内
- g 銀本位制を採用して兌換制度を確立した …… 3点以内
- ※「銀本位制を確立した」は2点

◎大正期

- h 金本位制から離脱したことで不換紙幣が発行されることとなった …… 3点以内
- ※「金本位制から離脱した」は2点

◎昭和初期

- i 金融恐慌に際して裏白紙幣が発行された …… 2点以内

問4

◆加点要素の合計点8点→8点満点◆

◎為替制度

- a 1949年にドッジラインで構築された …… 1点以内
- b 1949年に1ドル=360円の単一為替レートが設定された …… 2点以内
- c 1971年にニクソンが示した金・ドル交換停止をうけて通貨調整が図られた …… 2点以内
- d 1971年に1ドル=308円とする通貨調整が図られた …… 2点以内
- e 1973年に変動相場制に移行した …… 1点以内